

日本鉄鋼協会記事

第 60 回秋季講演大会 昭和 35 年度秋季講演大会は、予定通り 10 月 3 日から 7 日までの 5 日間にわたり、日本金属学会と連合の下に北海道において開催された。

I. 講演会：3, 4, 5 の 3 日間札幌市北 12 条西 8 丁目北海道大学工学部において行なわれた。第 1 日の 3 日は 8 時 50 分開会、初めに村田実行副委員長から歓迎の挨拶が述べられ、次いで浅田会長の開会の辞があつた後、4 会場において講演が開始された。4 日、5 日の両日も同様 4 会場にて講演が行われ、3 日間を通じ研究発表講演は 174 という春秋の大会を通じこれまでにない多数を算した。

II. 特別講演会：日本金属学会と共に開催の特別講演会は、新装成ったクラーク会館において 3 日午後 1 時 30 分から開始、次の講演が行われた。

最近の欧州の鉄鋼情勢	通産省通商局 本会理事	三井 太佑 氏
日本原子力の現状と将来	原子力研究所	西堀栄三郎 氏
(三井氏講演内容本誌 1572 ページ以下参照)		

III. 懇親会：3 日午後 6 時から札幌市北 8 条西 7 丁目産業会館で日本金属学会と合同の下に開催された。最初に村田実行副委員長、次いで伊藤金属会長、浅田鉄鋼会長、町田北海道知事からそれぞれ挨拶があり、杉ノ木大学学長の乾杯によつて宴が開始されたが、出席者 200 名の多数に上り堂に溢れる盛況であつた。両会会員互に懇談を重ね、歓を尽して午後 8 時伊沢実行副委員長の閉会の辞とともに散会した。

IV. 見学会：本会並びに日本金属学会の会員約 250 は 4 班に分れ、6 日、7 日の両日札幌市内および近郊並びに苫小牧、室蘭両市内および附近の工場、鉱山等の見学を行つた。(詳細は別項見学記参照)

事業運営懇談会 日時：10 月 4 日午後 6:00。場所：札幌市ニューグラン・ホテル。出席者：本部より作井副会長、沢村前会長、入、近藤、長谷川各理事、名児耶、松下各常務委員、上野、沢、中村、堀川、山田各編集委員、事務局橋本、田鍋、佐藤、高見沢、支部より村田支部長、吉井、前川、森永、池野、金森、下田、田島、川村、斎藤、諸氏。

秋季大会を北海道に開催を機とし、本部役員と支部役員と相会し事業運営に関する懇談会を開催、会誌の編集、欧文誌の刊行、支部の強化策、鉄鋼技術共同研究会の活動その他事業運営に関する諸問題について意見の交換を行い懇談を重ねて午後 8 時散会。

第 7 回理事会 日時：10 月 18 日(火) 午後 4:30 より。場所：協会会議室。出席者：浅田会長ほか 20 名。

報告事項：I. 秋季講演大会に関する件。II. 編集委員会に関する件。III. 鉄鋼便覧改編委員会に関する件。IV. 企画委員会に関する件。V. 欧文誌刊行に関する件。

協議事項：I. 理事の補欠選挙に関する件。II. 東北支部長交代に関する件。III. 編集委員交代並びに常務委員委嘱に関する件。IV. 金属材料のクリープ試験に関する件。V. 北陸支部に渡辺記念講演会開催資金交付の件。VI. 東洋レーヨン科学技術賞および科学技術研究助成費候補者推薦の件。VII. 大河内記念賞受賞候補者推薦の件。VIII. 技術士試験についての質問に回答の件。IX. 事務局職員採用の件。X. 9 月中収支決算の件。XI. 9 月中入退会その他会員異動の件。

第 8 回編集委員会 日時：10 月 25 日(火) 午後 5 時より。場所：協会会議室。出席者：長谷川理事ほか 20 名。

報告事項：I. 第 11 号完成および第 12 号の完成予定について。II. 第 12 号掲載論文の追加について。III. 学術振興会関係各委員会に会誌掲載資料送付方依頼について。IV. 技術資料の依頼について。

協議事項：I. 第 11 号の講評。II. 論文審査報告。III. 昭和 36 年第 1 号掲載論文の選定。IV. 優秀論文の推薦方法について。V. Abstract No.10 掲載主要論文について。VI. 明年度春季大会見学工場選定の件。

第 6 回企画委員会 日時：10 月 24 日(月) 午後 5:00 より。場所：協会会議室。出席者：伊木理事ほか 7 名。

協議事項：I. 欧文誌刊行について。II. 大河内記念賞受賞候補者推薦の件。III. 技術士試験に関する質問に回答の件。IV. クリープ試験に関するアンケートについて。V. 科学技術館展示内容についての意見回答の件。

委員の異動 編集委員桑原康長君米国に転勤のため辞任、後任として安藤卓雄君に編集委員を委嘱、また新たに俵治君に常務委員(企画担当)を委嘱した。

独逸鉄鋼協会にメッセージ 11 月 4 日独逸鉄鋼協会百年祭挙行につき、評議員橋本宇一君に本会を代表して出席、浅田会長のメッセージを贈呈することを委嘱した。

東北支部 支部長伊藤正夫君転勤のため辞任、後任支部長に綾部先君(富士製鐵釜石製鐵所長)が選任せられ就任した。

関西支部 I. 役員異動 支部理事菅野猛君、藤田忠男君辞任、佐野忠雄君就任、支部評議員藤本一郎君、香春三樹次君、穂坂徳四郎君辞任、土居寧文君就任。II. 事務所移転 9 月 1 日から下記に移転した。京都市左京区吉田本町京都大学理学部金相学研究室内。III. 9 月例会 9 月 19 日(月) 午後 1:30 より尼崎市尼崎製鐵株式会社内において次の通り行われた。

講演 尼崎製鐵株式会社の近況について	尼崎製鐵(株)製鐵所副所長 大黒 竹司 氏
映画 「鉄に生きる」	尼崎製鐵(株)提供
見学 尼崎製鐵(株)製鐵所	

北陸支部 9 月 27 日午後 1:30~5:00 石川県小松市小松製作所栗津工場において渡辺記念講演会を開催した。

講演 金属粉末冶金の現況(分散強化鋼について) 東北大学教授工博 今井勇之進 氏

映写 1. 新らしい製鐵所(川崎製鐵), 2. 車輪、車軸(住友金属工業), 3. 新らしい車輪(住友金属工業)